

日本抗加齢医学会
専門医・指導士認定単位
(受験用、更新用単位として認定されます)

2日間で**5単位**

9th 抗加齢医学の実際

今さらながら、サブリの基本!

明日から使えるアンチエイジング医学の臨床

小太り長生き! VS 小太りでは長生きできない!

加圧トレーニングをしよう! VS 加圧トレーニングはしない!

漢方医療のサイエンス



アンチエイジングサイエンス

心で遺伝子の働きが変わる

iPS 細胞が切り拓くアンチエイジング医学の可能性

2009年9月20日(日) - 21日(祝・月)
サンケイプラザ サンケイホール (東京・大手町)

メディカルラエンターテイメントニスル
主催 / Medi★Produce
後援 / 日本抗加齢医学会

Lecture 4

漢方医療のサイエンス

座長 渡辺 賢治

慶應義塾大学医学部漢方医学センター
准教授

専門別のプロフェッショナルを育てる西洋医学に対し、漢方医学では全人的な診療を行うことで治療をしていく。

こういった観点から見ても、これからの高齢化社会で漢方医学が果たす役割も大きいと考えている。

今回のレクチャーでは、老化および、精神医学に関わる漢方医療を紹介し、また最近解明されてきたアルツハイマー治療に使われる漢方薬の作用機序などのサイエンスを含めて討議する。

①漢方医学における老化

11:30~11:55 **Speaker** 渡辺 賢治

Profile
1984年慶應義塾大学医学部卒業、内科学教室に入局。90年東海大学医学部免疫学教室国内留学、91年米国スタンフォード大学留学。95年北里研究所東洋医学総合研究所、2001年慶應義塾大学医学部東洋医学講座助教授、08年慶應義塾大学医学部漢方医学センター センター長・准教授、8日本内科学会総合内科専門医、米国内科学会 上級会員、日本東洋医学会理事、WHO temporary advisor。
著書紹介:「漢方の証コード」アシステ・ジャパン、「臨床内科医のための漢方医学講座」医薬広告会、「現代のエスプリ439 21世紀の漢方医学」(慶應義塾大学医学部漢方クリニック編) 至文堂など。



③漢方薬のサイエンス

12:20~12:45 **Speaker** 遠山 正彌

大阪大学大学院医学系研究科
神経機能形態学講座 教授

Profile
1972年大阪大学医学部卒業。大阪大学医学部(付属高次神経研究施設神経解剖学病理学部門)副手。同医学部助手。77年医学博士号。77年フランスクロードベルナル大学に留学。80年大阪大学医学部(付属高次神経研究施設神経解剖学病理学部門)助教授、ハンガリーセペルワイス大学(解剖学教室)招聘講師。86年大阪大学医学部・教授(解剖学第二講座)(名称変更により現在は「神経機能形態学講座」)。99年大阪大学大学院医学系

②漢方医療と精神医学の接点

11:55~12:20 **Speaker** 水島 広子

水島広子こころの健康クリニック(対人関係療法専門) 院長



Profile
慶應義塾大学医学部卒業。同大学院博士課程修了。医学博士。現在(対人関係療法専門クリニック)院長。慶應義塾大学医学部非常勤講師(精神神経科)。対人関係療法勉強会代表世話人。漢方は大塚恭男先生、寺師睦宗先生に師事。慶應義塾大学病院漢方クリニックにて1999年まで外来担当。2000年6月~2005年8月、衆議院議員。
著書紹介:「怖れを手放す アティテューティナル・ヒーリング入門ワークショップ」星和書店、「自分でできる対人関係療法」創元社、「対人関係療法マスターブック効果的な治療の本質」金剛出版、「拒食症・過食症を対人関係療法で治す」紀伊國屋書店など。

対人関係療法
未熟な時間
1999年
2005年



Special Lecture 2

心で遺伝子の働きが変わる

世界に先がけ、高血圧の黒幕である酵素「レニン」の遺伝子解読に成功し、一躍世界的な業績として注目を集めた村上和雄先生。

最先端の遺伝子工学の研究から、「感性と遺伝子は繋がっている」ことを究明され、数々の考えた方を提唱されている。科学という立場を貫きながら、哲学、宗教、宇宙観をも包み込む独自の世界観を伺うことを非常に楽しみにしている。



Speaker 村上 和雄 筑波大学 名誉教授

Profile
1936年生まれ。63年京都大学大学院農学研究所博士課程修了。専門分野は分子生物学。69~76年米国バンダビルト大学医学部講師・助教授、昇任酵素レニンの生化学的研究。76~99年筑波大学応用生物化学系助教授・教授。99年~現在(財)国際科学振興財団バイオ研究所所長、イネ全遺伝子の塩基配列決定に関する研究、心と遺伝子の相互作用に関する研究。

座長 坪田 一男

慶應義塾大学医学部眼科学教室 教授

90年マックスプランク研究賞(ドイツ・フンボルト財団)、93年日経BP賞(日経BP社)、96年つくば賞(茨城県科学技術振興財団)、96年日本学士院賞(日本学士院)。
著書紹介:「アホは神の望み」サンマーク出版、「そうだ!絶対うまくいく!」海電社など。



Lecture 5

アンチエイジング サイエンス

エイジング研究は、急速な勢いで進化している。

中でも、食品因子、運動によってコントロール可能な遺伝子群が次々に証明されており、一部の疾患を除いては、「個体は遺伝子の乗り物」ではないという確かなデータが出始めている。このレクチャーでは、この1年のエイジング研究の総まとめをお伝えする。

それぞれの領域の先生にとって、分りやすく、面白くサイエンスの最先端をディスカッションしたい。

座長 白澤 卓二

順天堂大学大学院医学研究科加齢制御医学講座 教授



Profile
1958年神奈川県生まれ。82年千葉大学医学部卒業後、呼吸器内科に入局。同大学院医学研究科修了、医学博士。東京都老人総合研究所病理部門研究員、同神経生理部門室長、分子老化研究グループリーダー、老化ゲノムバイオマーカー研究チームリーダーを経て現職。2000年ノバルティス老年医学賞受賞。02年、東京農工大学農学部連合大学院、環境老年学客員教授兼任。05年、首都大学東京生命科学、分子老化学、客員教授兼任。専門は寿命制御遺伝子の分子遺伝学、アルツハイマー病の分子生理学、アスリート遺伝子の研究。
著書紹介:「百寿力」東京新聞出版局、「100歳まで生きる条件 アンチエイジングを科学する」中央法規出版など。



①サイエンスアップデート2009

14:45~15:15 **Speaker** 坪田 一男

慶應義塾大学医学部眼科学教室 教授



②運動するとサーチュインが上がる!

15:15~15:45 **Speaker** 熊谷 秋三

九州大学健康科学センター 教授

Profile
筑波大学大学院修了、博士(医学)。専門は、運動生理学、健康・運動疫学。大学院(人間環境学府)では健康・運動の疫学、健康生成論を担当。所属学会は、アメリカスポーツ医学会、日本健康支援学会(理事長)、運動疫学研究会(副会長、編集委員長)など。指導健康心理士、高齢者体力づくり支援士(ドクター)の資格取得。
著書紹介:「健康と運動の疫学入門:エビデンスに基づくヘルスポモーションの展開」(編集責任)医学出版など。



③ミトコンドリアの活性化、GLYCOLYSISの活性化はどっちがアンチエイジング?

5:45~16:15 **Speaker** 近藤 祥司

京都大学医学部附属病院老年内科 助教



Profile
京大医学部卒業。同老年内科入局。京大理学部柳田充弘教授のもと、細胞周期研究にて、学位取得。その後2001年より、イギリス・ロンドン大学研究員として、細胞老化と解毒系代謝研究に従事。06年より京大病院老年内科助手として、アンチエイジング外来や教室を開設。07年より日本抗加齢医学会評議員。09年より日本基礎老化学会評議員。老化とアンチエイジング 研究者のブログ <http://aakondoh.blog95.fc2.com/> ホームページ <http://www.lab-accel.jp/kondoh/index.html>

第10回 日本抗加齢医学会総会

10th Scientific Meeting of the Japanese Society of Anti-Aging Medicine

●テーマ● **Inside Out, Outside In**

会期 2010年6月11日(金)・12日(土)・13日(日)
認定試験:6月13日 併催(於:国立京都国際会館)
会場 国立京都国際会館
会長 市橋 正光 同志社大学スキンエイジング・アンド・フォトエイジングリサーチセンター 教授

●第10回日本抗加齢医学会総会●
<http://jaam2010.umin.jp/>
●日本抗加齢医学会●
<http://www.anti-aging.gr.jp>

講習会映像をご購入頂けます



メディプロデュースHP <http://www.mediproduce.jp>
株式会社メディプロデュース
TEL: 03-5775-2075
Email: inquiry@mediproduce.jp
メディプロデュース 検索

11:30~12:45

Lecture 4 漢方医療のサイエンス

座長 慶應義塾大学医学部漢方医学センター 准教授 渡辺 賢治

①漢方医学における老化 渡辺 賢治

②漢方医療と精神医学の接点 水島広子こころの健康クリニック(対人関係療法専門) 院長 水島 広子

③漢方薬のサイエンス 大阪大学大学院医学系研究科 神経機能形態学講座 教授 遠山 正彌

12:45~13:00 休憩

13:00~13:50 Luncheon Seminar

13:50~14:05 休憩

14:05~14:45 Special Lecture 2 心で遺伝子の働きが変わる

座長 慶應義塾大学医学部眼科学教室 教授 坪田 一男

筑波大学 名誉教授 村上 和雄

14:45~16:15 Lecture 5 アンチエイジング サイエンス

座長 順天堂大学大学院医学研究科 加齢制御医学講座 教授 白澤 卓二

①サイエンスアップデート2009 慶應義塾大学医学部眼科学教室 教授 坪田 一男

②運動するとサーチュインが上がる! 九州大学健康科学センター 教授 熊谷 秋三

③ミトコンドリアの活性化、GLYCOLYSISの活性化はどっちがアンチエイジング? 京都大学医学部附属病院老年内科 助教 近藤 祥司

16:15~16:25

閉会の言葉

慶應義塾大学医学部眼科学教室 教授 坪田 一男